

SS-Lecture

「冬のフィールド研修」

平成29年1月13日（金）～15日（日） 筑波大学菅平高原実験センター

昨年度に引き続き、筑波大学菅平高原実験センターを会場とし、「冬のフィールド研修」を実施しました。

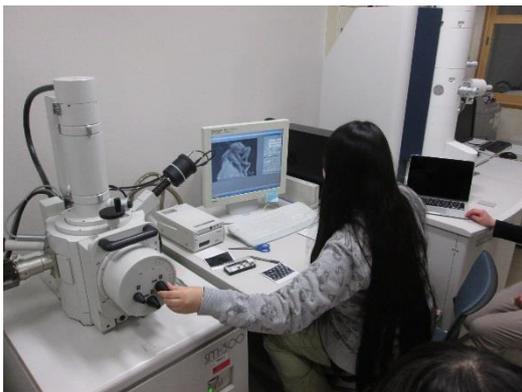
この研修は、冬季の積雪時に、動物の足跡や食痕、糞などのフィールドサインを見つけることで、動物たちの冬季の行動の様子を調査することを大きな目的としています。しかし、今回は大雪に見舞われ、フィールドサインを見つけることはほとんどできませんでした。しかし、施設に飛来する鳥類を観察したり、昆虫類を走査型電子顕微鏡で観察したりする体験を行うことができました。また、講演では、進化の仕組みについて、町田龍一郎先生から興味深いお話も伺うことができました。



フィールドサインを探しに大雪の中へ



バードウォッチング



走査型電子顕微鏡での昆虫の観察



施設前での記念撮影